

## 第6回備前市歴史文化基本構想策定委員会要点録

日時：平成25年2月16日（土）10：00～11：50

会場：リフレセンターびぜん

### 1. 開会あいさつ

上西委員長 2年前、どうなるか不安だったが、委員会・ワークショップの開催等でなんとか形になった。今日が最後の会になると思うが、より完璧な資料となるよう皆さんに協議をお願いします。

### 2. 報告・協議

事務局 三石地区のワークショップの内容説明。三石小学校講堂や耐火レンガ工場、ロケ地などをまわったことに言及。

(特に質疑なし)

事務局 最終案について、ひとつずつ見ていきたいと思う。10月8日の最終協議をした時の指摘事項を取入れながら修正した。第4章の関連文化財群の名称から2の伊部、3の日生、5の三石の地域名を抜いた。地域を限定してとらえるのではなく、より広範囲をカバーできるよう考慮した。

上西委員長 その前に目次の体裁を整えるように。段がずれている。皆さんご意見は？

倉地委員 7に最後に備前とあるのは落ち着かない。

岡本副委員長 私も違和感がある。「交通、流通の要の地」とか「要であった地」とかはどうか。

上西委員長 「備前の国」の広い範囲ととらえる人もいるかもしれない。岡本先生の意見でどうか。

岡本副委員長 内容は地域が広範囲なので、「地」と表記したらいいのではないか。

上西委員長 ではそうしましょう。

岡本副委員長 5は耐火煉瓦産業に重点をおくより、地域に重点を置いた方がいいのでは。

上西委員長 耐火煉瓦産業で地域を支えたまちということか。

岩崎委員 また「日本の近代化を支えた耐火煉瓦産業のまち」でもいいのでは。

狩山委員 小学校なども含めてか。

倉地委員 そうなると全部変わってくる。

岡本副委員長 4も中世山岳仏教の栄華とふるさと村の景観と入れかえたほうがいいのでは。

上西委員長 では全項目の確認を。1は「学びの原郷閑谷学校と岡山藩主池田家」でいいですね。2は過去形でいいでしょうか。「栄えた」を「栄える」にしますか。3の内容はカキオコですよね。このままでいきかすか。4はひっくり返して「山岳仏教の栄華とふるさと村の景観」としますか。5はどうしますか。

倉地委員 概念が先に来て地域が来る形ですから、「耐火煉瓦」が最初の方がそろうのでいいのではないのでしょうか。

上西委員長 6は4とはかぶらないのか。

事務局 地域はかぶりますが、視点は異なります。

上西委員長 では「耐火煉瓦産業で日本の近代化を支えたまち」でいきましょう。

- 岩崎委員 7は「要であった地」と過去形でいいのか。
- 倉地委員 「交通・流通の要となった地」でいいのでは。
- 岩崎委員 そうなると1の「池田家」でおわるのは違和感がある。「遺産とかゆかりの地」とか「文化財」とかなにか他の言葉をつけたほうが。
- 上西委員長 最後に「遺産」をつけますか。
- 倉地委員 「遺産」がいいのではないかと。
- 事務局 59 頁に新たに表を作成した。取組むメニューがわかるように一覧にした。各項目ごとに詳細に説明。
- 上西委員長 限られた予算・人員の中でこれだけのことをやっていくのは大変だと思うが・・・。
- 岡本副委員長 その前に、58 頁の（7）を「交通」を「交流」に直してください。施設のあり方の中で各々特色が出ているが、加子浦歴史文化館の特色が見えない。未定という事でよいのでしょうか。
- 事務局 五味の市の観光客をどう取り込んでいくか、食文化の企画展等も考えられるが学芸員の意見も反映させないといけないので、これから協議する。
- 狩山委員 70 頁に 5 年後に修正案を協議するとあるが、毎年外部評価する予定があるか。
- 事務局 これから詳細は検討する。
- 狩山委員 見直しは毎年ごとにしていく必要があると思う。
- 事務局 何らかの方法で確認作業はしていく。
- 倉地委員 今更だが、59 頁の左側の内容はこれでいいと思うが、三石小学校の講堂も見せてもらってよかったのだが、小・中学校の地域学習の場、学校を通して地域の年寄と交流するなど学校との連携が欲しい。
- 岡本副委員長 それはとても大事ななこと。地域の人も地域を学ぶ場、学校の子どもも地域を学ぶ場として活用するのは明示されているが、施設だけでなく実際に地域に出て行って、地域学習ができるという内容が明示されていない。
- 事務局 53 頁には出前講座などワークショップで取り上げることは考えている。
- 事務局 毎年設定する教育委員会の重点目標には基本構想は入れている。先ほどの学校教育という視点は 59 頁に入れるべき項目と考える。
- 倉地委員 その辺は考えてもらえればよい。次に長期的なものと短期的なものがあるが、本文中には恒久的な文化施設について言及があるが、スケジュールにはない。入れておくべきと考えるがいかに。
- 事務局 項目 9 として入れておきます。
- 上西委員長 今までできなかったことが 10 年でできるか不安だが。確かに代表的な窯業地ではそういった施設があるが、備前にはない。
- 岩崎委員 「学校教育と連携」という言葉が欲しい。社会教育と学校教育との壁もあるが、その壁はできるだけ取り除いていくべき。この趣旨を是非理念として入

れてほしい。

事務局 検討してみます。

岡本副委員長 吉永美術館に公民館ギャラリーとあるのは、公民館活動の発表の場ということか。

事務局 それもあるが、さらに書家の個展など、美術的なギャラリーとして活用することを考えている。専任学芸員の配置もなく、開館も人がきたらあけているのが現状なので。

岡本副委員長 個展ができたりする場ができるのは非常にうれしい。

上西委員長 吉永美術館の項目の中に「歴民への普及担当学芸員の配置」とあるがこれは。

事務局 歴民への配置で、訂正します。

狩山委員 増員は確定しているのか。

事務局 予算のこともあるが、その方向で動いている。

事務局 関連文化財群の活用メニューを文章化したのでごらんいただければ。

(特に質疑応答なし)

事務局 植物目録を資料編として作成する予定。地域資源を悉皆的に調査していく計画で、平成 25 年以降も実施していく。その成果を活用するために「文化財ガイド」も作成した。

上西委員長 皆さんご意見をどうぞ。

事務局 埋蔵文化財管理センターは現在臨時職員 3 名で運用。内 1 名は焼き物などの知識を習得中。詳しい説明が必要なときはここにいる重根か石井が対応。常駐は無理。

事務局 歴民で学芸員を新たに採用するのは普及・教育のため。吉永美術館だけではなく、埋文センターでも対応できるようにしたい。

倉地委員 字句の修正で気になるところは後でメモを渡す。21 頁の「西薇山の墓所」とは西谷墓所のことですよ。となると有吉蔵器とか他の人のもあるので、「西薇山をはじめとする閑谷学校関係者が葬られている西谷墓所」としたほうがいいのか。

竹内文化財保護審議会委員

右半分は江戸時代の閑谷学校関係者の墓。だから「江戸時代からの閑谷学校関係者の墓所」としたらどうか。

31 頁の「閑谷学校のある里」は「里」に重点があるのか。また、三石は耐火煉瓦産業も振るわなく、鉦山の閉山もあるのに取りあげてもいいのか。

事務局 里は一定の範囲ということを言うだけで特に意味はない。また三石地区は耐火煉瓦産業関連の煙突や街並みなど、近代遺産、近代化遺産が多数あり独特の景観がある。市外や県外から来た人が、関心を持つはずでマイナスモードではないと思う。

岡本委員 神根の「ねこめし」は公民館を中心に盛り上げている途中なので記述されていてうれしい。58 頁の 3 行目は「団体」との関係も記述したほうがいい。

上西委員長 ねこめしというと「猫まんま」を想像するのだが、どういうものなのか。

上林文化財保護審議会委員

猫まんまとは違う。猫まんまは味噌汁掛けごはん、しょうゆかけごはんだが。「ねこ」とはわらで作ったおひつを入れる保温器で八塔寺の民俗資料館にある。まぜごはん風のものバラ寿司風の 2 種類あるが、神根ではさばをほぐしてこれにいれて食べた。

上西委員長 自分は備中だが、「ねこぼこ」って言っていた。神根では。

上林文化財保護審議会委員

そういう人もいるが、神根では「ねこ」が一般的。

上西委員長 ほかに何かありますか。

事務局 字句等はもう少し修正します。

事務局 今後のスケジュールを資料に基づき確認。

上西委員長 冊子を文化庁に提出するのか。

事務局 義務はないと思うが、文化庁へは県を通して提出したい。

竹内文化財保護審議会委員

植物目録は一般には配布しないのか。コヤスノキは備前には分布していないのか。東備にはあると聞いている。

狩山委員 吉永の川沿いにあるのはわかっている。備前市を含めて県内に三か所だけあるのがわかっている。

事務局 配布もいたします。

上西委員長 金山寺の火災があったが建造物の保存についてはどのような指導をしているのか。

事務局 備前市に市指定建造物が多い。自動火災報知器設置が義務付けられているが、未設置件数も多い。消防署の査察も行われ、改善指示書も出ている。今はこれくらいしかお話できない。

倉地委員 この構想は議会へ出すのか。

事務局 議会へ報告として出し、市民にも公開する。市の基本計画のすぐ下の計画とし、歴史文化の最上位の計画と位置付ける。

倉地委員 このままでは大部だし読みにくい。A 4 見開き程度のきれいなパンフレットはできないか。

事務局 予算化はいまのところしていない。

倉地委員 是非お願いしたい。

有吉文化財保護審議会委員

三石から日生まで自分が子どものころには耐火煉瓦積出のための索道があった。これは地図には載せられないのか。

事務局 地上にある構造物を中心にポイントを落としているが、検討はしてみる。

有吉文化財保護審議会委員

日生の耐火煉瓦工場では荷積みをして船で運んでいた。

上西委員長 以上で終わりといたします。